

# ほっとニュース

第29号

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞPAS ネットをよろしくお願ひいたします。皆様、お正月をいかがお過ごしになられましたでしょうか。子供の頃はお正月と言えば、お年玉はもらえるしご馳走は食べられるし、と楽しいことづくめでしたが、大人ともなれば、親戚との慣れないつきあいに疲れ、お年玉は取られ、年末の掃除の疲れがどーっと出る、でなんだか仕事をしていたほうがラク、なんて気がするのは、私だけでしょうか・・・。

さて昨年末から新年にかけて子供が犠牲となる痛ましい事件が続きました。それに関連して今、「地域での見守り」がクローズアップされております。私の住む地域でも、親による登下校時の見守りや自治会役員による防犯パトロールが行われています。昨年、PAS ネット主催のネットワーク会議で取り上げました「悪質リフォーム問題」でも、悪徳業者を追いつめるためにやはり「地域での見守り」が最重要課題としてあげられました。今年はどうもこの「地域で暮らす」ということが見直される年になりそうです。防犯・防災、リスクをどう抑えるかということももちろん大切でしょう。ただそればかりにとらわれるのではなくて、地域での取り組みに参加することで相互の理解が深まったり、様々な経験を共有したりして、自然と地域住民のつながりが広がっていけば、と感じています。

今年もできる限り毎月この「ほっとニュース」で、PAS ネットの活動等をお届けしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。また皆様からのご意見やご感想もお待ちしておりますので、是非お寄せください。

## 権利擁護事例検討会の報告

12月の定例事例検討会は「権利擁護ゆく年くる年」と題しまして、2005年PAS ネット10大ニュースを発表し、特に消費者被害、虐待対応、成年後見制度の利用拡大、といったところを主なテーマとして、PAS ネットのこの1年を振り返りました。

まず、その10大ニュースはと申しますと・・・。

- 第1位 PAS ネット会員、100人突破！相談件数329件(11月末現在)  
阪神地域におけるPAS の存在感アップ？  
でも対応もアップアップ？？

- 第2位 祝ネットワーク会議の開催  
順調に第4回を迎えることができました。  
47名の専門家集団、PASも心強いです。
- 第3位 PAS職員大幅増員  
4名 7名へ 精神保健福祉士加入で万全の相談対応！？
- 第4位 PAS法人後見第1号  
PASもついに後見人として認められました。
- 第5位 木口財団助成金100万円ゲット！！  
これを元手に成年後見制度に関するアンケート実施中。  
2006年秋には本も出します！豪華執筆陣(予定)。
- 第6位 日弁連シンポジウムでPASネットの活動を全国に発信！  
PASの理事や職員が大活躍！！いよいよPASも全国進出か？
- 第7位 福祉サービス利用援助事業いよいよ開始！！  
一応、年明け早々にも開始予定です？
- 第8位 出雲成年後見センター「ふあっと」視察  
出雲のフカノウ姉妹出現におののくPAS職員…。
- 第9位 海を越えた支援会議。虐待案件で徳島へ。  
権利擁護に東奔西走、たとえ火のなか水のなか…。
- 第10位 上田理事長、社会福祉士会阪神ブロック長就任！！

昨年は悪質リフォーム問題がクローズアップされ、第2位にあげましたネットワーク会議でもテーマとして取り上げました。また第9位、虐待案件への対応も行いました。現在も2件対応中の状況です。そして第1位、11月末現在で相談件数(来所・電話・メール等)が329件にのぼっています。これは昨年と比べましても飛躍的に伸びており、それに伴い成年後見制度の利用も拡大してきています。これまではPAS職員が独自で後見人等を受任したり、PASのネットワークを通じて個別に受任をお願いして継続的に支援を行ってききましたが、昨年ついにPAS法人としての受任も行いました。この後見人等の受任に関しては、ネットワーク会議にご参加くださっている皆様にたいへんお世話になっており、今年もこのネットワークの輪がますます広がっていくことを切望しております。また来期の構想としてPASネットの活動地域の拡大や、権利擁護を広くアピールするための会議・イベントの開催などについてお話があり、2005年最後の事例検討会の幕を閉じました。

次回の事例検討会は引き続き学習会シリーズと題しまして「改正介護保険法」を取り上げます。関心のある方は是非ご参加ください。

## PASネット月例事例検討会

- ・ 1月24日(火) 18:30~

学習会 「改正介護保険法と権利擁護」

講師 神戸市保健福祉局高齢福祉課 岡本 和久氏他

- ・ 2月28日(火) 18:30~

学習会 「障害者自立支援法」

講師 未定

場所は西宮市総合福祉センター内です。

(PASネットの会員・支援会員であれば誰でも参加できますし、また当日でも会員登録できます。)

## 今日の空 明日の風

### その3 ~ 権利擁護と行政の役割 ~

上田 晴男

皆さん、謹賀新年です。今年もよろしくお願  
い致します。

さて、2006年は改正介護保険法の本格実施、  
障害者自立支援法の施行と、障害者・高齢者に  
とって大きな影響を与える出来事が続きます。  
中でも高齢者虐待防止法の施行は地域包括支  
援センターの権利擁護機能とともに重要な事  
柄です。

この間、PASネットでもいくつかの虐待救  
済案件に対応しています。その中で行政の役割  
が特に重要であることは衆目の一致するところ  
です。しかし、この「行政の協力」を得ること  
が非常に難しいことも痛感しています。

虐待問題の対応に当たっては、しばしば被虐  
退者の緊急かつ適切な救済が必要であり、それ  
は福祉サービスの利用を含めて行政的な権限  
行使や関係調整によって可能になることが大  
きいといえます。そのため、行政には措置権が  
与えられており、逆に言えばこれらの権限を行  
使して被虐待者の救済を行う責任があるとい  
えます。

しかし、現実には介護保険制度をはじめ福祉  
サービスが利用契約制度に移行したことを受  
けて、入所施設の利用等に当たって措置権の行  
使することに強い抵抗感があるようです。そ  
の理由として、一つには虐待問題に対する認識  
があります。行政的な立場からすると虐待の事  
実認定や被虐待者の意思確認、強制的な救済の  
根拠設定等々が明確にならないと動けないの  
かもしれません。しかし、一方ではタイミング  
を逃すと悲惨な結果になることもしばしばあ  
ります。最悪の結果を招かないためにも、基本

的には被虐待者の意思に基づく一時的な救済  
措置がまずは必要と思います。

二つには、問題そのものの認識の違いがある  
ようです。つまり、虐待としての問題認識がな  
く、別の課題として対応しているために部署間  
による責任の押し付け合い等により後手に回  
ることになったり、問題そのものを他の機関や  
自治体に丸投げにしたりすることです。実際、  
現在対応している某自治体の案件についても  
同様の状況があったりします。

こうした状況を解決するためには、まずは虐  
待救済を含めた権利擁護対応の行政部署を明  
確にすることが必要です。そして、実効性ある  
支援を行う権利擁護支援センター等を地域に  
設置し、それらと関係機関のネットワークによ  
り具体的な対応を行うシステム化を構築する  
ことが喫緊の課題といえます。

現状では地域包括支援センターの設置をめ  
ぐって各自治体で苦労している状況であり、高  
齢者虐待防止法への対応等、権利擁護の取り組  
みは全く対応できそうにないように思われま  
す。障害者自立支援法における相談支援事業に  
おいても同様の状況です。権利擁護はいつまで  
「おまけ」の扱いなのでしょう！

権利擁護が地域生活を守る必要な仕組みと  
して前面に取り上げられるよう、皆さんのご支  
援ご協力をお願い申し上げます。

## ~ TOPIC ~

### 「PASネット阪神北事務所」を開設準備中！！

PASネットは相談件数の増加、活動地域の拡大に伴い、伊丹市に「PASネット阪神北事務所」を開設することとなりました。PASネットはその前身「にしのみや権利擁護支援センター」として2002年10月に西宮市で活動を始めました。それから3年が経ち、西宮・尼崎地域では定期的な相談活動を行うようになり、現在ではPASネット会員も100名を突破するなどそれなりにPASの活動も定着してきたように思います。またネットワーク会議等で築いてきた支援者の方々の輪も広がってきたこともあって、その方々のお力をお借りしつつ、阪神北地域のいまだ潜在的な相談の声に応えるべく権利擁護活動を始めることを決意いたしました。現在、本格的な始動に向けて事務所内を整えたり、コンピューターネットワークの整備を行っているところです。次回の「ほっとニュース」では、もう少し詳しいことをお知らせできるかと思えます。乞うご期待！！

### ~ あとがき ~

さてさて皆様はお正月におみくじを引かれましたでしょうか？私はあの阪神タイガースが毎年優勝を祈願している当てになるような、ならないような神社に行っておみくじを引いたところ、末吉と出ました。大吉、中吉、吉、末吉、凶、大凶、とするなら、私の運勢は中の下といったところでしょうか？ま、そんなところでしょう。ではでは「PASの人々」のコーナーです。今回は「PASの陽だまり」M子さんです。沖縄出身ということもあってかM子さんの周辺は南国ムードが漂っていて、重く厳しい案件にうづもれるスタッフの癒しとなっています。「ま、茶でも飲むか」と入れてくださるコーヒーに何度救われたことか！！こんな癒し系のM子さんですが、週末はギャンブラーMさんと化し、あの有馬記念を見事に当てたのであります。恐れ入りました。(BB)